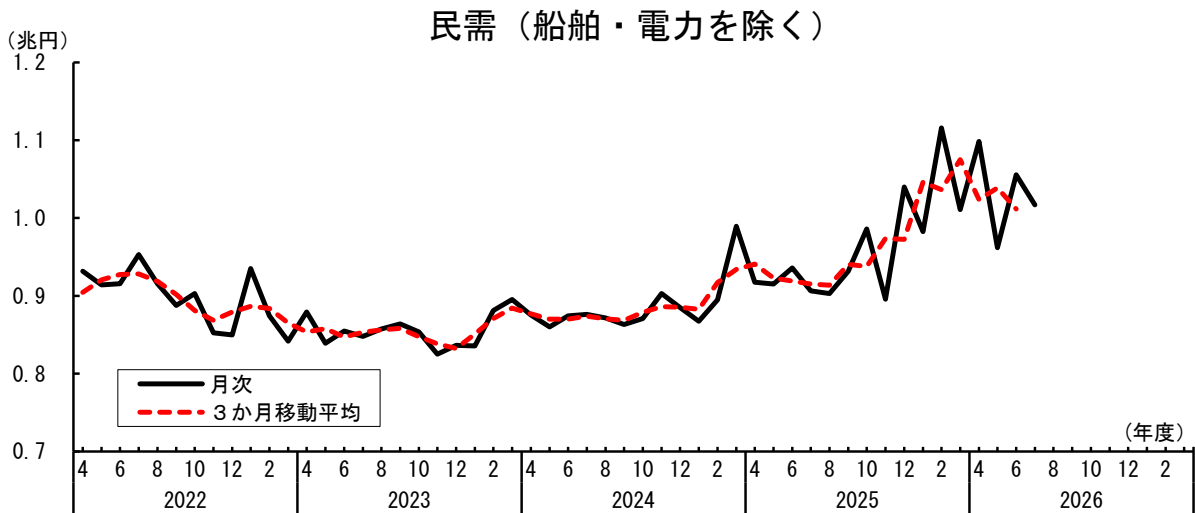


機械受注統計調査(令和8(2026)年7月実績)
結果の概要

—機械受注は、持ち直しの動きがみられる—
(基調判断据置き)

○ 民間設備投資の先行指数である「船舶・電力を除く民需」は、7月は前月と比較して3.7%減少し、2か月ぶりの減少となった。

○ また、3か月移動平均の前月比もマイナス(前月比2.6%減)となっているものの、7月の減少は先月9.7%増加した後の単月の動きであることを踏まえ、基調判断は「持ち直しの動きがみられる」に据置きとした。



対 前 月 (期) 比										(単位: %)
期・月 需要者	2025年 (令和7年) 7- 9月 実績	10- 12月 実績	2026年 (令和8年) 1- 3月 実績	4- 6月 実績	7- 9月 見通し	2026年 (令和8年) 4月 実績	5月 実績	6月 実績	7月 実績	
受 注 総 額	3.5	10.2	10.3	11.3	△0.1	3.4	9.5	0.4	△5.5	
民 需	△1.3	6.2	2.6	14.6	△3.8	5.8	37.4	△26.0	1.5	
〃 (船舶・電力を除く)	△1.0	6.6	6.4	0.2	4.9	8.7	△12.4	9.7	△3.7	
製 造 業	5.3	△0.8	10.0	△1.3	4.0	5.1	△14.9	19.9	△1.0	
非製造業 (除船・電)	△4.4	11.3	6.2	△2.3	5.9	6.7	△9.3	4.5	△2.6	
官 公 需	△14.7	57.7	△21.3	△17.8	28.5	△0.9	△5.0	10.5	△9.2	
外 需	14.5	3.6	31.0	10.4	1.3	△8.6	△4.4	19.9	△8.2	
代 理 店	0.3	2.6	4.8	6.7	11.1	1.4	△5.8	7.2	1.3	
民需(船舶電力を除く) 3か月移動平均	-	-	-	-	-	△4.8	1.5	△2.6	-	

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
2. △印は減少を示す。
3. 見通しは2026年6月末時点の調査。